



栃木市消防団 広報紙

火 伏

5号

令和5年4月1日
発行

令和4年度

栃木県・栃木市総合防災訓練



CONTENTS

令和4年度主な行事①	・・・	P2
令和4年度主な行事②	・・・	P3
令和4年度主な行事③	・・・	P4
女性分団ニュース	・・・	P5
お知らせ	・・・	P6

敬意と感謝の放水

令和4年12月11日(日)に開催された栃木県・栃木市総合防災訓練において、一斉放水訓練に参加した栃木市消防団が、新型コロナウイルス感染症と闘う医療従事者への敬意と感謝を込めて、青く着色した水を放水しました。

大勢の観客に見守られながら訓練全体の最後を華麗に飾った栃木市消防団には、盛大な拍手が贈られました。

令和4年度 主な行事①

■ 栃木市消防団 通常点検・分列行進



蔵の街大通りにて開催された4年振りの分列行進

令和4年11月6日（日）、平成30年に実施して以来中止が続いていた栃木市消防団通常点検が4年振りに開催されました。

気持ちの良い秋晴れのもと栃木市総合運動公園で実施された通常点検は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため参加人数を半分として実施されました。参加人数が半数となったことで、集合隊形等を以前と異なる様

式に変更し、参加者同士のディスタンスを十分に取り、密にならない工夫を取りながら行われました。

通常点検終了後、蔵の街大通りに会場を移し分列行進を開始。大勢の観客の拍手に包まれるなか、鼓笛隊70名・徒歩部隊500名・車両部隊40台による威風堂々の行進となりました。

点検開始宣言をする大豆生田団長



消防団車両を点検する大川市長



令和4年度 主な行事②

■栃木県・栃木市総合防災訓練

令和4年12月11日（日）、栃木市総合運動公園を会場に、栃木県・栃木市総合防災訓練が開催されました。

平成17年以来17年振りに栃木市を会場に開催された本訓練ですが、栃木市消防団からは、団本部・本部分団・女性分団と各地域から計10個分団が参加しました。

実動訓練では、広報伝達訓練・水防訓

練・一斉放水訓練に参加したほか、展示エリアでは、団員募集・防火啓発をテーマに啓発ブースを出展。

防災訓練全体の締めを飾った一斉放水訓練では、新型コロナウイルス感染症と闘う医療従事者への敬意と感謝を込めて、青く着色した水を使用し、会場を沸かせました。（表紙）



■入退団式

令和4年4月10日（日）、とちぎ岩下の新生姜ホールを会場に栃木市消防団入退団式が開催されました。

今年度は、昨年度より9名多い67名の新入団員を迎え盛大に開催され、大平第3分

団第1部に所属する今井団員が新入団員宣誓を行った後、分団長以上で退団となった退団者の皆様に大川市長から感謝状と記念品が贈呈されました。



令和4年度 主な行事③

■伝建地区総合防災訓練

令和5年1月22日（日）、栃木市嘉右衛門町の通称伝建地区（正式名称：伝統的建造物群保存地区）で行われた伝建地区総合防災訓練に、当該地区を管轄する栃木第1分団・第5分団と栃木本部分団が参加しました。

本訓練は、法隆寺金堂が焼損した1月26日「文化財防火デー」にあわせて開催され、地元自治会・自主防災組織・消防団等の関係機関から約50名が参加しました。

消防団が参加した放水訓練は、消防車が防火井戸から吸水し、水幕ホースを使用して水幕での延焼防止を図るといった地域の実情に即した実践的な訓練となりました。



水幕ホースを使った延焼防止

■新入団員基礎教育訓練

令和4年4月24日（日）、岩舟総合運動公園を会場に、新入団員を対象とした基礎教育訓練を開催しました。

昨年まで北部と南部に分かれて実施していた本訓練ですが、今年は栃木市消防署の工事により会場を1か所に集約して実施することとなり、女性団員を除く全地域の新入

団員64名が一堂に会し、消防団員としての第一歩を踏み出しました。

訓練が始まると、最初に礼式訓練として規律訓練・基本動作等の確認を行った後休憩を挟み、災害対応訓練としてホース延長・放水器具の取扱いについて学びました。



一堂に会した新入団員たち



初めての訓練に臨む

女性分団ニュース



地域住民宅を訪問する女性団員

■住宅用火災警報器調査

令和4年5月7日（土）・10日（火）、栃木市消防署職員が実施する住宅用火災警報器の設置率調査に女性団員が同行しました。

過去2年間、新型コロナウイルス感染症の影響により当活動を自粛していましたが、この度3年振りの実施となりました。

本調査を通じて、地域住民の防火意識の高揚と火災予防意識の啓発を図りました。

■救急法訓練

令和4年7月24日（日）、女性分団が救急法訓練を行いました。

女性分団では、令和元年に5名の団員が応急手当普及員養成講習を受講し本資格の認定を受けており、この度資格更新のため再受講を行いました。

無事受講を終え応急手当普及員として認定された団員は、救急講習会の指導員として参加する等、応急手当の普及啓発活動に積極的に取り組んでいく予定です。



AEDと人形を使った訓練



消防署前での立哨活動

■秋季火災予防広報活動

令和4年度秋季全国火災予防運動期間初日の11月9日（水）、女性分団において火災予防啓発活動を行いました。

朝の通勤時間に栃木消防署前で横断幕を掲げ立哨活動を行った後、女性分団車両で市内を巡回し広報活動を行いました。

活動には18歳の学生新入団員も参加し、通行人に火災予防を呼びかけました。

栃木市消防団からのお知らせ

■事業者の皆様へ

消防団協力事業所



従業員が、一定数消防団に所属している、災害時に資材提供をしていただける等で消防団にご協力いただける事業所を登録し、HP等で公開する事業です。

登録されると、市が発注する建設工事の入札参加資格審査で優遇されます。

消防団サポート店



消防団員とそのご家族が、会計時に上記カードを提示することで、割引等の優遇措置を提供いただく事業です。

令和5年1月時点で市内90を超える飲食店等様々な事業所が登録されております。

これらの制度を通じて栃木市消防団にご協力いただける事業者様を随時募集しています。詳しくは下記発行元までご相談ください。

■栃木市学生消防団活動認証制度について

栃木市では、平成30年4月から大学等に在学しながら、真摯かつ継続的に本市消防団活動に取り組み、地域社会に貢献した大学生等の功績を市長が認証し、「栃木市学生消防団活動認証状」を交付することにより、就職活動の支援をするとともに、若い人材を確保し消防団組織の維持を図ることを目的とした本制度を設けています。

令和4年7月6日（水）、本市初の認証者が誕生したことを受け栃木市消防署岩舟分署において認証状交付式を開催しました。



認証状を受け取る学生団員

栃木市消防団は若い力を必要としています。
消防団活動を通じて地域社会に貢献してみませんか？

栃木市消防団の事務局です。
入団希望・消防団についての質問等
どんなことでも下記発行元までお気軽
にお問い合わせください！



発行：栃木市消防本部 消防総務課 消防団係 [栃木市平柳町1丁目34番5]

電話：0282-23-3527 FAX：0282-22-6766

栃木市消防本部HP：<https://www.city.tochigi.lg.jp/site/shoubou/>